

2009年12月期 第2四半期決算説明会資料

2009年8月12日
近畿日本ツーリスト株式会社



カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

企業グループ (連結の範囲)

< 旅行業部門 >

- ・国内旅行会社
(株) KNT ツーリスト
(株) ユナイテッドツアーズ
(株) ケアイイーチャイナ
相鉄観光(株)
(株) ティー・ゲート等
- ・海外旅行会社
近鉄インターナショナル・エクス
プレス
(USA、EUR、OCE) 等
- ・その他
ツーリストインターナショナル
アシスタンスサービス(株)
(株) ツーリストエキスパーツ等

< 損害保険部門 >

< 再保険引受事業 > 2社

H&M INSURANCE HAWAII, INC.
GRIFFIN INSURANCE CO., LTD.

連結子会社: 30社(前期30社)
持分法適用非連結子会社: 2社
持分法適用関連会社: 5社(前期5社)
(ホテル業、タクシー業、
情報処理サービス業など)

2009年第2四半期業績ハイライト(連結)

単位:百万円、%

	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	増	減	増	減	率
営業収益	28,770	33,922		5,152			15.2
旅行業	28,146	33,226		5,080			15.3
損害保険業	624	696		72			10.3
営業費用	33,215	37,511		4,296			11.5
営業利益	4,444	3,589		856			-
経常利益	4,255	3,374		882			-
特別利益	0	156		156			-
特別損失	995	387		608			157.1
四半期純利益	8,303	4,169		4,134			-

2009年第2四半期業績ハイライト(連結)

営業収益は昨年と比較して当社で約40億円、連結子会社で約10億円の減少。

営業費用は当社で約35億円、連結子会社で約7億円の削減。

前四半期の特別損失は事業再編関係費用で約3億円。

当四半期の特別損失はサイパンホテルに関する訴訟の和解金等で約10億円。

法人税等調整額の計上で29億円。

連結貸借対照表(資産の部)

単位:百万円

	当 第 2 四 半 期 末	前 期 末 増 減
流動資産	71,514	21,418
現金及び預金・預け金	36,489	15,010
受取手形及び営業未収金	15,064	5,063
団体前払金	10,052	974
その他	9,909	371
固定資産	26,806	3,511
有形固定資産	7,493	154
無形固定資産	4,519	2
投資その他の資産	14,794	3,667
資産合計	98,319	24,929

- 現金および預金・預け金は、営業未払金や未精算旅行券の支払いに当てられるものである。
- 投資その他の資産の減少は、退職一時金の確定拠出に伴う繰延税金資産の減少である。

連結貸借対照表(負債および純資産の部)

単位:百万円

	当 第 2 四 半 期 末	前 期 末 増 減
流動負債	86,401	14,931
短期借入金	311	150
預り金・団体前受金	36,504	164
営業未払金・未精算旅行券	42,688	8,921
その他	6,898	5,996
固定負債	8,875	2,091
旅行券等引換引当金	2,388	361
退職給付引当金	550	1
その他	5,936	1,729
負債合計	95,276	17,022
純資産合計	3,043	7,907
負債および純資産合計	98,319	24,929

- ・純資産が前期末と比較して約79億円の減少となったのは、主に利益剰余金が減少した影響。
- ・自己資本比率は2.8%

2009年第2四半期業績ハイライト(個別)

単位:百万円、(%)

	当第2四半期 累計期間	前第2四半期 累計期間	増	減	増減率
営業収益	22,991	27,088		4,097	15.1
営業費用	25,911	29,496		3,585	12.2
営業利益	2,920	2,408		512	-
経常利益	2,650	2,192		458	-
特別利益	1	3		2	66.7
特別損失	975	716		259	36.2
四半期純利益	6,483	3,419		3,064	-

2009年第2四半期 国内・海外別売上高・収益 (個別)

単位:百万円、%

	売上高	増減率	営業収益	増減率	収益率
国内旅行	103,575	14.6	15,369	15.3	14.8
海外旅行	59,241	20.0	6,398	14.4	10.8
国際旅行	2,314	21.4	403	13.9	17.4
その他	2,301	23.2	821	17.6	35.7
合計	167,431	16.8	22,991	15.1	13.7

- ・海外旅行の収益率が低いのは、1 - 3月まで、燃油サーチャージが売上高に含まれていたため。(収益はない) 4月以降は総額表示に。
- ・海外旅行の売上高の減少が大きいのは、昨年の同時期と比べて燃油サーチャージが下がったことも要因の1つ。
- ・特に海外団体の減少率が高い。(売上高 39.7%、営業収益 24.7%)
- ・国内・海外の個人旅行の減少は(売上高 13.3%、営業収益 18.6%)企業の出張の自粛などの影響による。

2009年通期業績予想(連結/個別)

単位:百万円、%

	2009年通期 連結予想	2008年通期 連結実績	増減率	2009年通期 個別予想	2008年通期 個別実績	増減率
営業収益	67,000	73,549	8.9	54,200	60,193	10.0
営業利益	3,500	3,187	-	2,100	2,389	-
経常利益	3,100	3,158	-	1,600	2,200	-
当期純利益	5,000	3,738	-	3,700	3,420	-

2009年 旅行形態別売上高・収益 (個別)

単位:百万円、%

	売上高	増減率	営業収益	増減率	収益率
団体旅行	120,400	13.9	18,700	7.8	15.5
企画旅行	171,300	10.2	27,700	10.1	16.2
個人旅行	95,800	8.9	4,900	16.6	5.1
国際旅行	6,800	10.5	1,100	7.3	16.2
その他	5,700	6.5	1,800	11.8	31.6
合計	400,000	11.0	54,200	10.0	13.6

- ・団体旅行の減少率が高いのは、景気後退の影響を受けると予想されるため。
- ・個人旅行の収益の減少率が高いのは、出張の自粛等により海外航空券販売が減少すると予想されるため。

2009年 国内・海外別売上高・収益 (個別)

単位:百万円、%

	売上高	増減率	営業収益	増減率	収益率
国内旅行	255,300	5.8	37,400	8.4	14.6
海外旅行	132,200	19.8	13,900	13.9	10.5
国際旅行	6,800	10.5	1,100	7.3	16.2
その他	5,700	6.5	1,800	11.8	31.6
合計	400,000	11.0	54,200	10.0	13.6

- 海外旅行の売上高の減少率が高いのは、燃油サーチャージが昨年と比較して安くなったため。
- 海外旅行の収益の減少率が高いのは、特に海外団体が新型インフルエンザ、景気後退などの影響を受けると見ている。また、引き続き企業の出張関連の取扱いが回復しないと予想している。

IRのお問い合わせ先

近畿日本ツーリスト株式会社

〒101 - 8641

東京都千代田区神田松永町19 - 2

ブランド戦略室 広報

TEL: 03 - 3257 - 1661

FAX: 03 - 3258 - 4456

URL: <http://www.knt.co.jp>

本資料は投資勧誘を目的とした資料ではありません。あくまでも参考資料であり、正確な決算数値等は、決算短信・有価証券報告書等をご参照ください。本資料で記載しております業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は、様々な要因の変化により予想と乖離することもありますので、ご承知いただきますようお願いいたします。